

カーボン・オフセット

EVIは、2015年度 環境省のCOF(カーボン・オフセット)商品補助案件に関する商品開発説明会を全国のエリアで開催します。

COF商品開発

近畿エリア説明会 in 大阪

地方創生、地域活性化をめざして



環境貢献型商品を大手通販サイトに出品!

楽天 YAHOO! JAPAN amazon

森のめぐみ 海のめぐみ 大地のめぐみ

5/25月
定員50名
事前申込受付中

【時間】13:30~16:00
(13:00受付)



【会場】追手門学院
大阪城スクエア 大手前ホールAB
(追手門学院大手前中・高等学校本館6階)

大阪府中央区大手前1-3-20

※予約制、当日参加も可

関連企業、環境事業者、自治体、商品開発、CSRご担当者の皆様を対象に、COF商品開発定額補助事業に関する補助申請から実際のCOF商品の作り方までを、EVIの開発事例をもとに丁寧にご説明いたします。

消費者の環境貢献に関する意識は高まりつつあり、環境に貢献したいという想いから「1割高くても環境貢献型商品を選ぶ」という価格容認性が23%、同じ価格なら70%以上が環境貢献型商品を選ぶと答えています(2014年CalNeCo消費者アンケートより)。

全国の企業や特定地域協議会、自治体等とも連携しながら、本当に役に立つ環境貢献を実践する商品や地域の特産品等をカーボン・オフセット商品として開発し、首都圏から地方へ、地方から都市部へと拡大し、環境貢献型商品の創出をご提案いたします。

この機会にぜひご参加下さい。

MAP・アクセス

京阪電車「天満橋駅」東出口14番より徒歩7分



〈電車〉京阪電車「天満橋駅」東出口14番より徒歩7分
大阪府営地下鉄「天満橋駅」1号出口より7分

環境貢献型の商品開発・販売促進支援事業の概要

平成27年度より、環境省はクレジットを活用した個別商品の開発や販売促進、特定地域協議会のマッチング事業を支援します。

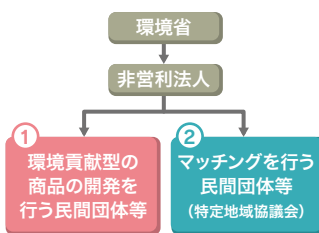
目的・意義

- クレジットを創出する地域社会への資金環流を促進
- 温室効果ガスの排出削減を達成

事業内容

	1 環境貢献型の商品の開発を行う民間団体等	2 マッチングを行う民間団体等(特定地域協議会)
補助対象事業	環境貢献型商品の開発	特定地域協議会によるマッチング事業
補助対象者	商品開発を行う民間団体等	マッチング事業を実施する民間団体等
補助額	1商品あたり50万円(上限)の定額補助	1マッチングあたり10万円の定額補助(1団体あたりの上限は1,000万円)

間接補助方式のイメージ



講師のご紹介

カルビー株式会社
カルネコ事業部
事業部長 地域活性化伝道師

加藤 孝一

1981年カルビー(株)入社。営業、物流、マーケティング、経営企画を地域事業部で経験。'95年、本社・営業革新推進室、マーケティング企画室マネージャーを経て'02年、プロモーション革新プロジェクト・オーナーに。'05年9月、POPの実需調査システムCalNeCo事業部設立。'11年、「日本の森と水と空気を守る」環境貢献プラットフォーム「EVI 推進協議会」設立。

EVI推進協議会は、日本の森と水と空気を守る活動を推進しています。 <http://www.evic.jp>

お申込みは、EVI説明会お申込みフォームより受付けております。 → <http://www.evic.jp/evi/cof/form.jsp>

エリア説明会はリクエストいただいた地域で随時開催予定です。詳細はEVIホームページ、facebook、EVI-Report等でお知らせいたします!

【主催】近畿J-クレジット等推進協議会 <http://osaka-midori.jp/carbonoffset/>

EVI推進協議会(カルビー株式会社 カルネコ事業部) <http://www.evic.jp/evi>

EVI

検索



COF カーボン・オフセット 商品

環境貢献型商品開発事例をご紹介します。

1. 新商品の開発でカーボン・オフセット!

環境にやさしい製造方法や資源をムダにしない包装の仕方など、削減努力をした分でJ-クレジットを購入することにより、COF(カーボン・オフセット)商品ができます。

さらに、社会環境、市場、消費者行動の変化などの情報から、商品コンセプトをパッケージデザインやブランド名、キャッチコピーなどに反映し製品の魅力をより高めます。



2. 今ある商品にEVIシールを貼ってカーボン・オフセット!

今ある商品やサービスで環境貢献したい企業様が、EVIを通してJ-VERクレジットを購入し、この購入金額が支援金となるEVIシールを商品につけることで、日本の森林支援に役立てるCOF(カーボン・オフセット)商品にすることができます。

支援先の森林をみずから選び、地域に根ざした支援をすることもできます。



3. 特定地域協議会と連携! 地域の特性を活かして環境貢献!

環境省より採択された全国14ヶ所のカーボン・オフセット特定地域協議会(平成26年度)では、カーボン・オフセットの普及、及びJ-クレジット等の市場活性化を目指し、各地域においてカーボン・オフセットやJ-クレジット等の売り手と買い手のマッチング支援を実施しています。

環境貢献を実践する地域の特産品等をカーボン・オフセット商品として開発し、地方創成、地域活性化に取組みます。

EVIと特定地域協議会が連携したEVIシール



中部カーボン・オフセット推進ネットワーク



徳島県域カーボン・オフセット推進ネットワーク

長野県・蓼科リゾートエリアのカーボン・オフセットチャレンジ!

【主な取組み】

- リゾート内の街灯や公共施設の節電活動
- 宿泊おひとり様一泊につき10円を森林支援
- おみやげ品等、1商品につき1円をEVIシールを利用して森林支援 など

※この事業は環境省によるカーボン・オフセット認証ラベルを取得しています。



長野県・女神湖

マラソン大会など、地域のイベントもCOF!



参加施設証

地域の特産品でCOF!

COF商品を応援して徳島の森を守ろう!「もりまも」

「もりまも」と称した、県内の特産品やサービスを提供する21プロジェクトの製品は、徳島のオフセットマークを使用し、代金の一部が環境貢献に役立てられる仕組みとして2年前から活動。今後はEVIマークと連携し、全国的な環境貢献の仕組みとして幅広く展開します。

<http://morimamo.club/>



COF商品が求められる理由は?

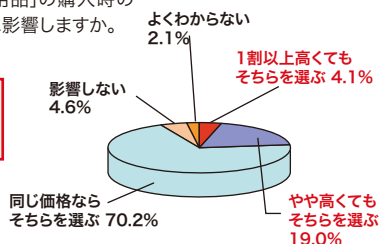
消費者アンケートにみる、生活者の環境に関する意識の変化 2014年度調査(n=389)

お客様は環境貢献型商品を選びたいと感じています!!

1 環境保護型商品の売価への容認性

Q. 「環境保護・保全型商品(サービス)」であることは「食品、日用品」の購入時の商品選択、購入決定に影響しますか。

価格容認性を持つ **23.1%**

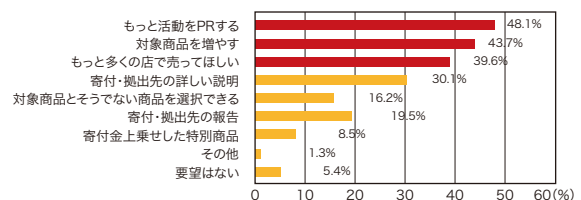


「高くても環境貢献型商品を選ぶ」という、「価格容認性」は23.1%あり、環境意識への高まりが伺える。

2 環境貢献活動を行う企業への要望

Q. 「環境保護型商品(サービス)」を販売、提供する企業に対して要望はありますか。

■ 環境保護活動を行う企業への要望(複数選択)



生活者は環境貢献に前向きであり、環境貢献のPR、環境貢献型商品の市場露出を希望している。

EVIでは環境貢献型商品を大手通販サイトより2015年4月から出店予定!

